

# 令和5年度 事業報告書

# I 事業報告

## 1 事業概要

令和5年度の日本経済は、コロナ禍からの経済社会活動の正常化が進む中で緩やかな回復基調にあった。一方、企業を取り巻く環境は、自動車生産の増加や資源価格の落ち着きなどを背景に全体として改善が見られるが、個人消費や企業の設備投資などの内需は力強さを欠いた。

埼玉県内の経済情勢においては、各種政策の効果もあって全体として持ち直しの動きが見られた。

このような中、当社は、県内中小企業等に対し、幅広い分野の経営相談を行うとともに、DX推進人材の育成や新製品の開発支援等を実施した。また、大型展示商談会や循環経済の実用化を目指す研究会を実施するなど、中小企業の発展と県内産業全体の活性化に資する様々な事業の展開に努めた。

令和5年度に実施した主な取組の概要は以下のとおりである。

### (1) 経営支援

#### ① 経営支援

経営革新に取り組む県内中小企業・小規模事業者から寄せられる幅広い分野の経営相談に対応するとともに、即戦力人材（プロフェッショナル人材）採用、事業継続力強化計画策定、事業承継等の支援を行った。

#### ② DX推進支援

県内ものづくり企業等のAI・IoT活用相談に応じるためコーディネーターを配置するとともに、最新情報及び活用事例を紹介するセミナー等を実施した。また、埼玉県DX推進支援ネットワークの事務局として、デジタル化やDXに関する相談に応じるDXコンシェルジュを配置するとともに、支援情報を一元的に発信するウェブサイトの運営管理、IT企業等とのマッチング支援、DX推進人材の育成、埼玉DX大賞などを実施した。さらに、サービス産業事業者等のICT活用相談に応じるためコーディネーターを配置するとともに最新情報及び活用事例を紹介するセミナー等を実施した。

### (2) 創業・ベンチャー支援

創業予定者や新規創業者を対象とした相談業務や、各ステージに合わせた創業セミナーを開催するとともに、ベンチャー企業の成長を促進するためビジネスマッチング等を実施した。また、新しい技術やアイデアにより社会課題の解決を図ろうとする創業希望者に対し、伴走型の集中支援を行った。県内の条件不利地域（過疎法、山村振興法対象エリア）における起業を創出するため埼玉県起業支援金事務局を運営した。

### (3) 販路開拓支援

#### ① 取引振興

大型展示商談会「彩の国ビジネスアリーナ2024」については、4年ぶりに、さいたまスーパーアリーナの収容人員数が最大となるスタジアムモードでのリアル展示を実施するとともに、オンライン展示も継続し、ハイブリッド形式で開催した。そのほか、対面形式によるリアル商談会の開催、オンライン上の常設ビジネスマッチングサイト運営を通じて広域的な受発注取引拡大の機会創出を図った。また、取引マッチングコーディネーターや職員が企業訪問等を通じて収集した受発注取引に係る企業ニーズに基づくビジネスマッチングにより、県内中

小企業の受注拡大・販路開拓を支援した。

② 海外ビジネス展開支援

海外展開に関する企業ニーズを把握し、日本貿易振興機構（ジェトロ）埼玉貿易情報センター（以下、「ジェトロ埼玉」という。）との連携により企業の実情に合わせた支援を行った。また、海外EC活用経費の一部を補助するとともに、海外ECサイトへの出品と併せてPRを支援するなど、eコマースを活用した販路開拓の取組を支援した。

（4）新産業振興

① イノベーション支援

カーボンニュートラルやデジタル化への対応など、企業を取り巻く環境が変化中、企業間連携、専門家による伴走支援等により、新技術・新製品の開発や販路開拓を支援した。

② 業態転換支援

急速なEVシフトや脱炭素化を背景に、産業構造や市場ニーズが変化中、業態転換や新分野への進出を目指す自動車関連の県内中小企業を支援した。

③ 産学連携支援

県内中小企業における産学連携による新技術・新製品の開発を促進するため、大学や研究機関とのマッチング、競争的資金の獲得、事業化、販路開拓などを支援した。

④ 知的財産活用支援

知的財産の創造・保護・活用を促進するため、ワンストップで知的財産に関する相談に対応した。また、知的財産を活用した経営戦略の策定支援を実施した。

⑤ サークュラーエコノミーの推進

製品の生産活動や消費活動などのあらゆる段階で資源を効率的・循環的に活用することにより、新たな付加価値を生み出す循環経済（サーキュラーエコノミー）に取り組む県内企業を支援するため、サーキュラーエコノミー推進センター埼玉を開所した。

（5）人材育成・情報支援

① 人材育成

新入社員、中堅社員、管理職、経営幹部という各層に合わせた階層別研修や、生産現場における効率化や品質向上を図る生産力向上研修などを総合的・体系的に実施し、県内中小企業の人材育成を支援した。

② 情報支援

情報誌や会員優待セミナー等を通じて企業経営に役立つ情報を幅広く提供するとともに、ICTスキルアップ研修等を実施して中小企業におけるICTの有効活用を支援・促進した。

## 2 評議員会開催状況

日付	事項	摘要
4月1日	第1回評議員会	評議員及び理事の選任
6月12日	第2回評議員会	令和4年度事業報告及び決算

## 3 理事会等開催状況

日付	事項	摘要
5月17日	監事監査	令和4年度事業報告書及び決算報告書の監査
5月25日	第1回理事会	令和4年度事業報告及び決算及び事業計画の一部変更及び収支予算の補正等
10月31日	第2回理事会	事業計画の一部変更及び収支予算の補正及び令和5年度事業中間報告
3月11日	第3回理事会	令和6年度事業計画及び予算及び令和6年度事業費の借入限度額等

## 4 評議員の異動状況

就任

役職名	氏名	就任日	備考
評議員	目良聡	4月1日	

退任

役職名	氏名	退任日	備考
評議員	板東博之	4月1日	

## 5 役員の異動状況

就任

役職名	氏名	就任日	備考
理事	砂永健二	4月1日	

退任

役職名	氏名	退任日	備考
理事	小暮浩	4月1日	

## Ⅱ 事業実施状況

### 1 経営支援

#### (1) 経営支援

##### ① よろず支援拠点事業

県内中小企業・小規模事業者の経営支援体制をさらに強化するため、国の中小企業・小規模事業者ワンストップ総合支援事業を受託し、埼玉県内の「よろず支援拠点」の実施機関として、総合的・先進的経営支援を実施した。

ア チーフコーディネーター、コーディネーターの配置	34名
イ よろず支援拠点相談対応件数	18,839件
ウ よろず支援拠点課題解決件数	5,380件

##### ② 中小企業高度人材支援事業（プロフェッショナル人材戦略拠点）

即戦力人材（プロフェッショナル人材）の活用を通じて、県内中小企業が新たな取組に積極的に挑む「攻めの経営」に転換し、経営革新を進められるよう、プロフェッショナル人材戦略拠点を運営し、人材のマッチングをサポートした。

ア マネージャー、サブマネージャーの配置	7名
イ 相談件数	617件
ウ マッチング成約件数 （うちデジタル人材マッチング	186件 90件）
エ セミナー（4回）	

開催日	テーマ	参加者数
8月1日	プロフェッショナル人材の活用メリット (春日部商工会議所青年部)	14社
10月5日	中小企業経営の明日を決める 会社の屋台骨強靱化の進め方 (プロフェッショナル人材戦略拠点)	36社
12月2日	即戦力につながる人材獲得メソッド(飯能信用金庫)	21社
2月13日	プロフェッショナル人材の活用メリット (産業雇用安定センター)	31社

##### ③ 中小企業三大課題集中取組事業

県内中小企業の重要課題である「事業承継」「人手不足対応」「外国人材活用」の専門的知見を有するアドバイザーが課題解決を支援した。

ア アドバイザーの配置	3名
イ 診断、課題整理	366件
ウ 課題解決	108件
エ 事業承継セミナー	1回

#### ④ BCP策定支援事業

感染症対策を含む事業継続力強化計画の普及を図るため、計画策定支援を実施した。

ア	アドバイザー及びサブアドバイザーの配置	4名
イ	事業継続力強化計画策定支援	146社
ウ	セミナー・ワークショップ開催	21回
エ	業種別記入例作成	25業種
オ	アンケートの実施	

回数	対象先	回収	回収率
1回	2,173社	1,243社	57.2%

#### ⑤ 支援専門家の派遣

ア 専門家派遣を行うため、支援専門家の登録を実施した。

支援専門家の登録者数	内 訳	
244人 *複数資格保有者がいるため、登録者数と内訳の合計は一致しない。	中小企業診断士	129人
	企業等OB人材	50人
	技術士	19人
	マネジメントシステム専門家	14人
	IT関係専門家	15人
	公認会計士・税理士	7人
	社会保険労務士	11人
	弁護士・司法書士・弁理士	7人
	販売士	10人

イ 経営、技術などに関する課題を解決するため、支援専門家を活用して診断助言を実施した。

(ア) アドバイザーの配置 3名

(イ) 支援企業数、派遣日数等

支援企業数	派遣日数	主な支援テーマ
10社	74日	<ul style="list-style-type: none"> <li>製造現場リーダーの育成支援</li> <li>収益性向上のための新規案件獲得</li> <li>財務管理システムの再構築支援 など</li> </ul>

#### ⑥ マネジメントシステム導入支援

ア マネジメントシステム導入支援

ISO等のマネジメントシステムを構築しようとする中小企業へのコンサルティングを実施した。

事業名	実績	派遣回数	概要	
ISO等マネジメントシステム導入支援	7社	91回	<支援先内訳>	
			ISO9001	4社
			ISO14001	1社
			ISO9001とISO14001の統合	1社
			ISO13485	1社
ISO等フォローアップ支援	3社		<支援先内訳>	
			ISO9001	2社
			ISO9001/JISQ9100/ISO13485	1社

イ B C P導入支援

災害等の発生時における迅速な復旧と事業継続を目的に、中小企業における事業継続計画(B C P)の策定支援を実施した。

事業名	実績	概要
B C P導入支援	5社	派遣回数 24回
		<支援先内訳>
		中小企業庁版B C P (基本) 3社
		B C P簡易訓練 1社
		B C Pフォローアップ支援 1社

⑦ 経営診断等事業

中小企業診断士資格を有する公社職員を活用し、川口市から中小企業の経営診断等を受託した。

事業名	実績	概要
起業相談会	10回	相談件数 14件
地域貢献診断	13件	企業数 13社
創業計画	1件	企業数 1社

⑧ 若手経営者支援【フォース21】

経営トップとしての資質の向上、人的ネットワークづくりや情報収集体制の構築等を支援するため、県内中小企業の後継者・若手経営者の交流組織「フォース21」を運営し、全体会及びグループ例会を開催した。(令和6年3月末現在9グループ、108名)

内容	実績
全体会	2回
グループ例会	44回

⑨ 経営相談の実施

職員等による窓口相談、弁護士による法律相談を実施した。

相談件数	主な相談内容
1,497件	経営全般(下記以外を含む) 303件
	B C P 842件
	技術 165件
	マーケティング 91件
	I S O 75件
	法律 21件

## (2) DX推進支援

### ① コーディネーターによる相談・支援

#### ア 総合相談の実施

(ア) デジタル活用コーディネーターの配置	4名
(イ) 相談件数	489件
(ウ) デジタル化戦略策定支援件数	7件

### ② デジタルテクノロジーの普及・導入支援

#### ア DX推進セミナーの開催

AI・IoTに関する最新技術動向や活用事例を紹介するセミナーを開催した。

開催日	テーマ	参加者数
4月21日	令和5年度における埼玉県及び各関係機関のDX施策について	94人
6月30日	中小製造業のDX実現に向けた現実的な取り組み	141人
9月7日	中小製造業がDXに取り組む手法	109人
11月21日	不正アクセスによる被害とその対策	78人
1月19日	事業進化に欠かせないデジタル技術	66人
3月14日	デジタル技術の積極活用でさらなる事業進化	125人

#### イ AI・IoTツール体験会の開催

中小企業向けにAI・IoTを導入する上での技術的な活用方法を学ぶ体験会を開催した。

開催日	テーマ	参加者数
7月14日	AI・IoTツール体験会①	11人
12月14日	AI・IoTツール体験会②	9人
3月6日	AI・IoTツール体験会③	14人

#### ウ 先進企業等視察

中小企業向けにAI・IoTに関する先端技術を習得する研修を開催した。

開催日	テーマ	参加者数
9月15日	先進企業との比較検討シート作成研修① 視察先：シグマ（株）（広島県呉市）	25人
12月13日	先進企業との比較検討シート作成研修② 視察先：錦城護謨（株）（大阪府八尾市）	23人
2月2日	先進企業との比較検討シート作成研修③ 視察先：松本興産（株）（埼玉県小鹿野町）	20人

#### エ オーダーメイド型AI・IoT導入実践支援

中小企業向けにAI・IoTに関するオーダーメイド型の研修を開催した。

開催日	テーマ	参加者数
7月5日 ～3月15日	オーダーメイド型AI研修	3社
8月23日 ～3月15日	オーダーメイド型IoT研修	3社



### ③ DXコンソーシアムの運営

- ア 埼玉県AI情報サイトの運営管理
  - (ア) 掲載コンテンツの充実 16件

### ④ 埼玉県DX推進支援ネットワークによる支援

- ア ワンストップウェブサイトの運営管理等
  - (ア) 運営管理 更新86回
  - (イ) 支援メニュー掲載 57件
  - (ウ) 掲載コンテンツの充実 21件
  
- イ DX推進支援ネットワークの運営
  - (ア) DX推進支援ネットワーク会議開催 4回
  - (イ) DXセミナー等開催 4回
  
- ウ DX推進支援パートナーズ事業
  - (ア) DXコンシェルジュの配置 3名
  - (イ) マッチング相談 274件
  - (ウ) マッチングセミナー 10回
  - (エ) マッチング件数 304件
  
- エ DX推進人材育成
  - (ア) DX推進人材育成支援金補助 13件
  
- オ 埼玉DX大賞の実施 1回

⑤ サービス産業事業者ICT・AI活用支援

- ア ICT活用コーディネーターの配置 3名  
 イ ICT相談 182件  
 ウ ICTセミナー開催 11回

開催日	テーマ	参加者数
5月24日	第1回中小企業向けDX推進セミナー ①製造業だけではないIoT 日常的な監視業務を省力化 ②サイバーリスク=ビジネスリスク事業継続と成長に必要なITセキュリティ対策とは	76人
5月29日	DX普及セミナー 「お店の魅力をWEBで発信！ 今日から始めるファン作り」	45人
7月28日	DX実践セミナー（ECサイト活用コース第1回） 「持続的な成長のための「基本のキ」」	14人
9月 1日	DX実践セミナー（ECサイト活用コース第2回） 「失敗しないEC活用計画策定にチャレンジ！」	24人
10月12日	DX実践セミナー（ECサイト活用コース第3回） 「ツールを活用して接客力を向上させよう！」	15人
11月22日	新座市商工会連携セミナー① 「ホームページとSNSの活用」	5人
12月 5日	DX実践セミナー（SNS活用コース第1回） 「SNSの効果的な活用方法」	34人
12月 8日	第2回中小企業向けDX推進セミナー 「まだ間に合う！インボイス制度・電子帳簿保存法」	30人
2月 5日	DX実践セミナー（SNS活用コース第2回） 「SNS活用によるDX実践企業の成功ポイント」	21人
2月22日	新座市商工会連携セミナー② 「デジタル入門セミナー～デジタルはじめの一步～」	2人
2月27日	蕨商工会議所連携セミナー 「WebサイトとGoogle Business Profile（Google Map）を連携させて選ばれるお店になろう！」	10人

## 2 創業・ベンチャー支援

### ① 創業相談

創業前、創業時、創業後の相談者の各ステージの課題解決を図るため、経験豊富な開業アドバイザーなどを配置して相談に対応するとともに、より専門的な相談に対しては、司法書士や税理士等の士業団体との連携による専門相談会を実施した。

#### ア 相談件数

	実 績
相談件数	3, 508件 (うち 専門相談 40件 女性創業相談 1, 855件)

#### イ 公的融資申請支援件数

内 容	申請受付件数
埼玉県制度融資	13件
日本政策金融公庫	21件

#### ウ 創業件数

	実 績
創業件数	305件

### ② 創業セミナー等の開催

創業までの心構えから創業後のマーケティング等まで、創業の各ステージに合わせたセミナー等を開催した。

内 容	開 催 日	参加者数
起業準備セミナー&プチ交流会	① 5月10日	27人
	② 6月28日	16人
起業準備録画配信セミナー（入門編）	① 8月31日	58人
	② 10月31日	24人
	③ 12月31日	31人
	④ 3月17日	42人
起業準備録画配信セミナー（ビジネスプラン作成編）	① 8月31日	64人
	② 10月31日	24人
	③ 12月31日	33人
	④ 3月17日	59人
起業準備録画配信セミナー（起業実務手引き編）	① 8月31日	56人
	② 10月31日	26人
	③ 12月31日	27人
	④ 3月17日	43人
起業実務手引きセミナーin川口	2月15日	38人
起業実務手引きセミナーin戸田	1月11日	28人
創業者のための販路開拓の基礎 録画配信セミナー	① 8月31日	46人
	② 10月31日	15人
	③ 12月31日	27人

内 容	開 催 日	参加者数
創業者のための販路開拓の基礎 録画配信セミナー	④ 3月17日	33人
創業者のための求人・雇用の基礎 録画配信セミナー	① 8月31日	13人
	② 10月31日	15人
	③ 12月31日	13人
	④ 3月17日	29人
創業者のための会計・税務の基礎 録画配信セミナー	① 8月31日	16人
	② 10月31日	19人
	③ 12月31日	34人
創業者のためのインボイス解説 録画配信セミナー	3月18日	27人
創業者のためのWeb活用セミナー（入門編）	① 5月12日	30人
	② 11月16日	17人
創業者のためのWeb活用セミナー（応用編）	① 6月23日	18人
	② 12月14日	16人
創業者のためのGoogle入門講座	① 7月21日	20人
	② 3月14日	27人
法人設立のためのポイント解説 録画配信セミナー	① 8月31日	9人
	② 10月31日	8人
	③ 12月31日	12人
	④ 3月17日	20人
令和5年度 SAITAMA Start-up School 創業スクール（土曜リアルクラス）	① 9月30日	29人
	② 10月14日	23人
	③ 10月28日	21人
	④ 11月18日	20人
女性の起業を応援 録画配信セミナー 在宅ワーク編	3月18日	18人
エリアコミュニティで起業しよう！ ～創業起業セミナー&県東部のエリアコミュニティを見に行こう！～	① 7月 8日	13人
	② 8月 5日	11人
	③ 9月 9日	7人
	④ 9月23日	8人
	⑤ 10月 7日	8人
起業へ一歩前進セミナー in 戸田	7月10日	22人
起業を志す皆さんへの起業の進め方解説セミナーin鴻巣	8月29日	22人
私にもできる！起業・副業入門セミナー （小川町&嵐山町合同開催）	10月12日	32人
起業へ一歩前進セミナー in 白岡	11月16日	17人
私にもできる！起業・副業入門セミナーin三郷	1月25日	30人
創業者のための顧客満足度向上ワークショップ	8月 4日	10人
副業から始める起業入門セミナーinさいたま	9月16日	32人
シニアのための起業入門セミナー in 羽生	8月23日	19人
シニア世代のための起業入門セミナー	12月20日	9人
ビジネスプラン作成講座	① 1月12日	19人
	② 1月26日	16人

内 容	開 催 日	参加者数
はじめての確定申告 録画配信セミナー	3月15日	37人
私にもできる！起業入門セミナー in 川島町	10月19日	12人
成功につながる創業計画書の書き方セミナー&プチ相談会	① 8月 3日 ② 3月 7日	25人 16人
副業を始める方の会計・財務の基礎セミナーinさいたま	12月 2日	36人
中高年向け起業・在宅ワークセミナー 第1回事業計画編	10月13日	34人
	12月13日	10人
	2月 6日	15人
中高年向け起業・在宅ワークセミナー 第2回財務編	11月 7日	18人
	12月22日	8人
	3月 5日	17人
中高年向け起業・在宅ワークセミナー 第3回在宅ワーク編	11月16日	21人
	1月10日	13人
計	72回	1,708人

### ③ 女性の創業支援

#### ア 女性起業支援施設の運営

「女性起業支援ルームCOCOオフィス」を管理・運営し、利用者からの相談にアドバイザーが対応するとともに交流会等を開催した。

(ア) 利用者数	27名
(イ) 相談件数	113件 (上記、女性創業相談件数に含まれる)
(ウ) COCO交流会等	6回 参加者数 47人

#### イ 女性創業支援チームの運営

女性創業支援アドバイザーを配置し、女性のビジネスの立ち上げ時から成長期までの創業相談などに対応した。

#### ウ 女性創業セミナー

開 催 日	開催日	参加者数	会 場
プチ起業セミナー熊谷	6月20日	18人	埼玉県立熊谷図書館
COCOオープンセミナー	7月18日	21人	新都心ビジネス交流プラザ
女性のための起業入門	1月31日	15人	新都心ビジネス交流プラザ

#### エ 女性創業スタートアップ塾

開 催 日	延べ参加者数	会 場
5月18日、6月1日、16日、 29日、7月11日 (全5日間)	117人	新都心ビジネス交流プラザ

オ 市町村等連携女性プチ起業セミナー

市町村	開催日	参加者数	会場
戸田市	1月24日	10人	戸田市商工会館
	1月31日	8人	
蓮田市	3月1日	29人	蓮田市総合文化会館

カ 県人材活躍支援課連携女性のための起業入門セミナー

開催日	参加者数	会場
8月28日	62人	オンライン

キ 女性創業者交流会

開催日	参加者数	会場
10月4日	33人	新都心ビジネス交流プラザ

ク 女性ビジネスプランコンテストの開催

ロールモデルの輩出を通じて女性起業家の成長を促進するため、国内外で活躍する女性起業家を掘り起こし表彰するビジネスプランコンテストを実施した。

開催日	事業名	来場者数	会場
11月11日	SAITAMA Smile Women ピッチ 2023 最終審査会 (公開プレゼンテーション6社)	93人	ソニックシティビル 展示場

④ 社会課題の解決につながる創業支援

新しい技術やアイデアにより社会課題の解決を図ろうとする創業希望者に対し、集中型の支援を行い、創業を実現させた。

ア 伴走支援	16件
イ 補助金交付	9件
ウ 補助金交付額	5,441千円
エ セミナー等	7回 155人

⑤ 起業支援金埼玉県事務局運営

県内の条件不利地域（過疎法、山村振興法対象エリア）における起業を創出するため、対象地域10市町村（秩父市、飯能市、本庄市、ときがわ町、横瀬町、長瀨町、皆野町、小鹿野町、東秩父村、神川町）で社会課題を解決する起業をした者に対し起業支援金を交付した。

ア 補助金交付	11件（採択12件）
イ 補助金交付額	12,537千円

## ⑥ ベンチャー成長支援

### ア 彩の国ベンチャーマーケットの開催

資金調達や販路開拓、事業提携などの課題を抱えるベンチャー企業を対象に、ベンチャーキャピタルや金融機関、大手企業、行政機関等との出会いの場を設け、ビジネスマッチングを図った。

開催日	事業名	出場企業数	来場者数
1月24日	令和5年度彩の国ベンチャーマーケット	7社	110人

### イ ベンチャー支援セミナーの開催

独創的なビジネスモデルや経営戦略を実践している起業家や経営者を講師に迎えたセミナーを開催した。

開催日	内容	参加者数	備考
2月7日	【論語と算盤塾】 起業家が地域を元気にする！ ～創業18年連続増収ベンチャー企業～社員と描く「株式上場への夢」 講師：株式会社デジタルベリー 代表取締役 赤羽根 康男氏	47人	会場：新都心ビジネス交流プラザ4階会議室 共催：新都心ビジネス交流プラザ運営協議会

### ウ 交流会の開催

創業・ベンチャー支援センター埼玉の支援を受けて創業したベンチャー企業等相互の交流を図った。

開催日	事業名	参加企業数	来場者数
3月19日	令和5年度 創業者交流会	26社	26人

### 3 販路開拓支援

#### (1) 取引振興

##### ① 販路開拓支援

中小企業が有する加工技術や製品等を幅広くPRすることで受注拡大・販路開拓を図る展示会「彩の国ビジネスアリーナ」をリアル・オンラインでのハイブリッド形式で実施するとともに、対面形式による商談会の実施を通じて受発注取引の促進を図った。

##### ア 商談会等の開催等

事業名	実績
彩の国ビジネスアリーナ 2024	リアル展示 1月24日・25日 出展者 602企業・団体 来場者 13,749人 オンライン展示 1月17日～31日 出展者 622企業・団体 (うちオンライン展示限定20企業・団体) 来場者 16,897人
広域商談会	関東5県ビジネスマッチング商談会 9月6日 東京都立産業貿易センター 発注企業 90社/受注企業 232社うち県内60社 商談件数 267件 九都県市合同商談会 2月7日 パシフィコ横浜 発注企業 113社/受注企業 227社うち県内59社 商談件数 236件
地域別商談会	西部地域産業ミニ商談会 10月4日 所沢市民文化センター 発注企業 23社/受注企業 30社 商談件数 152件 上尾版ビジネス商談会 10月26日 上尾市文化センター 発注企業 6社/受注企業 22社 商談件数 47件 川口地域・受発注企業商談会 11月21日 川口駅前市民ホール フレンドィア 発注企業 19社/受注企業 38社うち県内26社 商談件数 108件 東部地域ビジネスマッチングフェア 2月28日 埼玉県東部地域振興ふれあい拠点施設 発注企業 8社/受注企業 31社うち県内29社 商談件数 54件
展示会への出展支援	機械要素技術展 6月21日～23日 東京ビッグサイト 出展企業 10社 商談件数 255件

##### イ 取引あっせん件数及び成約件数

あっせん件数	3,373件
成立件数	151件



## ② 常設ビジネスマッチングサイトの運営

オンラインを活用したビジネスマッチングサイト「サイタマ・サプライヤー・サーチエンジン」を運営し、受発注取引に係る情報の発信を通じて受注企業の取引拡大を支援した。

登録企業数	受注企業	374社
	受発注企業	23社
	発注企業	66社
発注案件数	23件	

## ③ 取引マッチングの推進

取引マッチングコーディネーターを配置し、企業訪問等を通じて、発注案件の開拓、受注ニーズの把握、商談会等開催後及びあっせん後のフォローアップ等を行うことで受注企業の取引拡大を支援した。

訪問企業数	428社（発注企業133社／受注企業295社）
発注案件数	86件

## ④ 受発注情報の収集・発信

受発注企業の巡回訪問を通じて受発注取引に係る企業ニーズを収集するとともに、発注企業の外注計画や受注企業の設備状況等に関する調査を実施した。

### ア 受発注企業巡回訪問

職員が受発注企業を巡回訪問し、発注案件の開拓及び受注ニーズの把握により受注企業の取引拡大を支援した。

訪問企業数	45社（発注企業18社／受注企業27社）
-------	----------------------

### イ 調査情報提供

取引あっせんを行うための基礎情報として、主要発注登録企業における外注計画等の動向を把握するための調査や、受注登録企業における最新の事業概要・保有設備等の実態を把握するための調査を行った。

事業名	概要	実施回数
新規外注計画調査	発注登録企業を対象として外注計画の動向等を調査 第1回 6月5日～19日 調査対象企業 962社 回答企業 122社（回答率12.7%） うち新規開拓取組あり82社（67.2%）	2回
	第2回 12月1日～18日 調査対象企業 966社 回答企業 138社（回答率14.3%） うち新規開拓取組あり83社（60.1%）	
受注登録企業設備調査	受注登録企業を対象として保有設備等の実態を調査 3月1日～15日 調査対象企業 980社 回答企業 395社（回答率40.3%）	1回

⑤ 取引に関する相談

ア 下請かけこみ寺相談

中小企業が抱える取引上の様々な相談に対応し、下請取引の適正化を図った。

主な相談概要	代金の支払い遅延対応、代金の減額対応 ほか
相談件数	528件

## (2) 海外ビジネス展開支援

### ① 海外ビジネス展開の支援

- ア 海外展開ニーズの掘り起こし 211件  
貿易投資や海外販路拡大等の県内企業ニーズを掘り起こし、ジェトロ埼玉と連携しながら海外ビジネス展開を支援した。
- イ 彩の国ビジネスアリーナ2024・グローバルコーナー開設  
海外ビジネス展開支援機関等を彩の国ビジネスアリーナ2024へ招待し、県内出展企業等との交流・取引促進を図った。  
海外ビジネス展開支援機関等 8機関
- ウ 国際情勢勉強会の実施 12回 431人  
愛知淑徳大学真田教授を講師に迎えた国際情勢勉強会を実施し、県内企業の国際競争力の強化を図った。

### ② 海外展開オンライン化支援（eコマース活用）

- ア 海外EC活用支援事業補助金  
海外ECサイトへの出店を通じた販路拡大に取り組む県内中小企業を支援するために補助金を交付した。  
(ア) 交付件数 21件  
(イ) 交付額 8,739千円
- イ 海外ECサイトへの出品・PR支援  
海外販路拡大を目指す県内中小企業を対象に海外ECサイト「天猫国際（対象国：中国）」「WeChatミニプログラム（対象国：中国）」「Shopee（対象国：台湾）」への商品出品・プロモーションを支援した。

海外ECサイト	支援企業数	出品数
天猫国際	支援企業数 8社	19商品
WeChatミニプログラム	支援企業数 20社	45商品
Shopee台湾	支援企業数 26社	63商品

## 4 新産業振興

### (1) イノベーション支援

#### ① 技術開発・製品開発支援

##### ア 相談対応の実施

コーディネーターが新技術・新製品開発等に関する相談に対応した。

(ア) コーディネーター 12名

(イ) 相談件数 1,888件

##### イ 補助金獲得支援

国庫補助金等の獲得支援セミナーを開催した。 ※オンライン配信

開催日	内容	参加者数
7月25日	事業再構築補助金活用ガイドセミナー	17人
3月1日	経済産業省系補助金活用セミナー	16人

##### ウ セミナー・研究会の開催

企業間連携の促進や新規参入を支援するため、セミナーや研究会を開催した。

##### (ア) セミナー

開催日	内容	参加者数
7月25日	第1回埼玉県ロボティクスセミナー～埼玉県ロボティクスネットワーク設立・ロボット産業の展望と開発事例～	154人
10月10日	台湾ビジネスセミナー ～台湾半導体産業の現状と今後の展開について～	38人
11月15日	第2回埼玉県ロボティクスセミナー ～サービスロボットの最新動向と取組事例～	69人
11月20日	循環経済型の資源活用セミナー ～サステナブル経営への展開～	26人

##### (イ) 研究会

開催日	内容	参加者数
8月24日	埼玉ロボネット分野別研究会（農業編第1回）	44人
9月26日	埼玉ロボネット分野別研究会（物流編第1回）	44人
10月25日	埼玉ロボネット分野別研究会（建設・点検編第1回）	32人
12月8日	埼玉ロボネット分野別研究会（農業編第2回）	28人
1月19日	埼玉ロボネット分野別研究会（物流編第2回）	46人
2月19日	埼玉ロボネット分野別研究会（建設・点検編第2回）	44人

## ② マッチング支援

販路開拓を支援するため、集団マッチング会や個別マッチングを実施した。

- ア 集団マッチング会 7回
- イ マッチング件数 368件

## ③ 企業間連携による社会課題解決のための製品開発・実証実験支援

企業間連携による製品開発や実証実験を支援した。

- ア LPWA通信を搭載したワイヤレス給電装置とゲートウェイ装置
- イ ハイレートリチウムイオン電池用の3Dセパレータ
- ウ 冷凍・空調機器等の設備機器故障予知診断用のワイヤレス3軸加速度センサ
- エ 遠隔操作による安全作業、業務効率化を図る「工場等インフラ管路調査ロボット」
- オ ユニバーサルデザインを用いた点字製品
- カ 農業の効率化と持続可能性を追求する土壌硬度自動測定ロボット
- キ 高所点検用マグネット吸着車両
- ク モータ用CNTエナメル導線及びCNTエナメルリード線

## (2) 業態転換支援

### ① 相談対応等の実施

コーディネーターが相談に対応するとともに事業計画策定などの支援を行った。

ア コーディネーター 10名

イ 相談件数 1,316件

### ② セミナー・展示商談会等の開催

ア セミナー

業態転換やカーボンニュートラルへの対応を支援するため、セミナー等を開催した。

(ア) 技術セミナー ※オンライン配信

開催日	内容	参加者数
8月25日	① 日産軽EVサクラの商品企画・開発ストーリーの紹介 ② ADASの今後の進化 ～互いにわかりあえるクルマを目指して～	76人
12月13日	① トヨタのモノづくり現場が自ら進めるデジタル化 ② デジタルツイン技術によるモノづくりの変革	54人

(イ) カーボンニュートラル普及セミナー ※オンライン配信

開催日	内容	参加者数
9月26日	① カーボンニュートラルへの取り組みと循環型社会への チャレンジ ② 部品製造におけるカーボンフットプリント算定トライ アル	110人
2月29日	① カーボンニュートラルと地域企業の対応 ② 日本自動車部品工業会のカーボンニュートラルへの取 組	61人

(ウ) 技術講演

開催日	内容	参加者数
1月24日	2050年カーボンニュートラルに向けたホンダの取り組みと 未来へのチャレンジ	82人
2月22日	① 我が国の自動車産業の現状と支援策について ② モビリティの推進に向けた日産の電動車開発戦略	67人
3月21日	日産サクラのEV関連技術解説	22人

イ 大手メーカー展示商談会

大手メーカーとのマッチング機会を提供するため、展示商談会を開催した。

開催日	内容	参加企業数
8月4日	㈱オティックス向け展示商談会	12社 (101人)
11月9日 ～10日	㈱アイシン向け展示商談会	32社 (231人)

ウ 改善研究会

現場の改善手法を学ぶとともに、改善を継続できる人材を育成した。

開催日	内容	参加企業数
9月25日 ～3月6日	トヨタ生産方式を用いた改善研究会	4社 (38回)
2月16日 ～3月11日	D X改善研究会	2社 (6回)

### (3) 産学連携支援

#### ① 相談対応等の実施

コーディネーターを配置し、県内中小企業からの産学連携相談に応じるとともに、大学・研究機関とのマッチング、共同研究体の形成や競争的資金の獲得などを支援した。また、産学連携ネットワークマネージャーを配置し、大学・研究機関の有望な技術シーズの開拓などを実施した。

内 容	実 績
産学連携相談件数	1, 182件
マッチング件数	136件
産学共同研究取組支援数	10件
競争的資金獲得支援数	12件（うち獲得件数2件）

#### ② 産学連携支援ネットワーク事業の実施

県内で産学連携に取り組む機関で構成する埼玉県産学連携支援ネットワーク会議を運営し、情報交換や県内中小企業を対象とした技術シーズ発表会を実施した。

開催日・テーマ	内 容	参加者数
5月19日 産学連携支援ネットワーク幹事会	令和5年度事業計画 構成機関の変更報告	18人
6月20日 産学連携支援ネットワーク会議	令和5年度事業計画 構成機関の変更報告	28 構成機関
配信期間 7月11日 ～20日 第1回産学連携 技術シーズ発表 会【材料・化学分 野】	※オンライン開催 第1講演 電気不要の感熱型調光材料・感光型調光材料 第2講演 天然ナノ材料を用いた布への消臭性等の機能付与 第3講演 ホルムアルデヒドをアルコールに変えるパラジウム触媒 第4講演 縦型高速双ロール鋳造法を用いたアルミニウム合金のリサイクル技術の現状と課題 第5講演 材料表面の超微細加工とナノスケール構造解析 第6講演 元素を礎にした新規化学種の発掘 第7講演 カルシウム複塩の材料活用可能性 第8講演 ペーストのメモリーを利用したクラック発生の制御 第9講演 ダイヤモンド状炭素薄膜コーティングの医療・環境分野への応用 第10講演 製品の信頼性向上に有効な接合技術	85人
配信期間 8月29日 ～9月7日 第2回産学連携 技術シーズ発表	※オンライン開催 第1講演 人間工学を用いたロボット技術と医療工学への応用 第2講演 人間の器用な職人技を伝承・再現するロボット技術 第3講演 荷揺れを自動制御して、荷物を移動させやすくする技術 第4講演 マスキングテープで、ひらがなやイラストを滑らかに	84人



開催日・テーマ	内 容	参加者数
会【人間工学・AI・ロボット分野】	<p>描くための装置</p> <p>第5講演 機械学習を用いた自律移動ロボットのための制御パラメータの最適化</p> <p>第6講演 目的部位のみを局所加温する温熱治療装置、食品加熱解凍装置の開発</p> <p>第7講演 I o T機器に搭載可能な超小型モータの開発とその医療応用</p> <p>第8講演 世界中のバリア位置を明らかにするための人とAIの共創プラットフォーム</p>	
配信期間 11月 1日 ～10日 第3回産学連携技術シーズ発表会【生命工学・医療・食品・農業分野】	<p>※オンライン開催</p> <p>第1講演 ゲノム情報等を利用して狙い通りの新品種候補を作る</p> <p>第2講演 地域でケアを担う職種の人材育成とそれに伴うサービス提供の提案</p> <p>第3講演 昼間の活動と夜間睡眠の関係            - 子どもから高齢者の睡眠と健康を考える -</p> <p>第4講演 電子顕微鏡を用いた細胞診検査法の開発</p> <p>第5講演 竹の食物繊維を用いたおいしい食品と保健的効能</p> <p>第6講演 固体NMRによるでんぷん構造と物性の相関解明</p> <p>第7講演 がん細胞の脂肪酸代謝特性を活用した、高精度がん早期診断法の開発</p> <p>第8講演 植物の根の温度制御が実現する新しい農業</p> <p>第9講演 生物発光を利用した疾病関連マーカーの迅速検出法の開発</p> <p>第10講演 「ナノ触媒 × 酵素」による高効率なファインケミカル合成技術</p> <p>第11講演 トンボ由来の紫外線反射・超撥水物質</p>	62人
配信期間 12月18日 ～27日 第4回産学連携技術シーズ発表会【エレクトロニクス・製造分野】	<p>※オンライン開催</p> <p>第1講演 隙間の漏洩電磁波抑制に関するシミュレーション</p> <p>第2講演 FRPの3Dプリント～炭素繊維から植物繊維まで～</p> <p>第3講演 ガイドレールは跨いで走行する機構とその応用</p>	54人
3月 8日 第5回産学連携技術シーズ発表会【環境、エネルギー分野】	<p>第1講演 表面修飾材料をはじめとした有機材料の開発</p> <p>第2講演 事前情報のない水溶液試料の初度的分析方法</p> <p>第3講演 リチウムイオン電池の高性能化に向けたシリコン負極</p> <p>第4講演 風による振動を利用したコンパクトなエネルギー回収システム</p>	34人
3月 8日 産学連携支援ネットワーク会議「総会」	<p>令和5年度事業報告</p> <p>令和6年度活動計画</p>	28 構成機関

### ③ 産学連携に関する情報提供、交流の促進

大学・研究機関の技術シーズの展示紹介や工科系大学シーズマッチング会、企業ニーズ提案会の開催などにより産学連携のマッチングを促進した。また、補助金活用セミナーやメールマガジンによる情報発信を行った。

開催日・テーマ	内 容	参加者数
配信期間 7月18日 ～27日 工科系大学シー ズマッチング会 in日本大学	※オンライン開催 第1講演 ロハス工学の取組について 第2講演 縦ログ・パネルログ構法 第3講演 エネルギーに依存しない水浄化技術の開発と自立 型トイレへの応用 第4講演 地中熱・太陽熱を活用した水蓄熱空調システム 第5講演 疑似超解像度画像解析手法を用いた生細胞内細胞 骨格の実時間観察 第6講演 リモートセンシングを用いた地球環境と人との共 生のためのモニタリング	60人
9月12日 企業ニーズ提案会	※オンライン開催 企業が抱えているニーズを大学・関係機関等の産学担当者に プレゼンテーション	8人 (2社・5大学)
11月 9日 企業ニーズ提案会	※オンライン開催 企業が抱えているニーズを大学・関係機関等の産学担当者に プレゼンテーション	4人 (1社・4大学)
1月24日 ～25日 産学連携フェア	彩の国ビジネスアリーナ2024での併設開催 ■大学・研究機関紹介 10大学6機関等 展示ブース相談者 284名 展示ブースマッチング 21件	1,630人
配信期間 2月 5日 ～16日 工科系大学シー ズマッチング会 in埼玉大学	※オンライン開催 第1講演 植物や微生物の動きをとらえて生産効率を高める AEセンシング 第2講演 ウイルス感染と遺伝子の働き 第3講演 光線力学療法を目指したポルフィリン誘導体の合 成研究 第4講演 免疫測定法へのナノ抗体提示多糖の活用 第5講演 医薬部外品、化粧品成分の有効性毒性試験はこのシ ステム1つで 第6講演 感染症診断用の超高感度蛍光イムノクロマトキッ トの開発 第7講演 スーパーキャパシタリングダウン法による過渡吸 収測定 第8講演 インライン全数検査を目指す高速・非接触・高精度 な製品表面形状検査 第9講演 ポンプ及びこのポンプに用いるポンプ用対向子 第10講演 緊急地震速報感知型一揺れる前から安全に守るA L免震 第11講演 『非認知能力』の育成とその評価 －OPPA論を中心として－	55人
3月 1日 産学連携支援セミナー	※オンライン開催 経済産業省系補助金活用セミナー	16人

内 容	実 績
産学連携支援メールマガジン	配信回数 12回

#### ④ 産学連携による技術力向上・製品開発支援

大学と企業をメンバーとする研究会を設置し、大学教授等による企業への技術指導を通じて、県内ものづくり企業の技術力向上や製品開発を支援した。

- ア 室内温熱環境とサーカディアンリズムの改善を目的とした採光装置
- イ 内視鏡外科時代におけるエルゴノミクスサージカルチェア
- ウ 多数超小型人工衛星システムの位置制御に関する技術開発研究
- エ シェアモビリティを題材としたデジタルツインによるものづくりの実証試験

#### (4) 知的財産活用支援

##### ① 知的財産の相談支援

独立行政法人工業所有権情報・研修館（I N P I T）から知財相談窓口運營業務を受託し、相談に対応するとともに、新規相談者の掘り起こしを行った。専門性の高い相談に対しては、弁理士・弁護士による専門相談を実施した。

内 容	実 績
相談件数	2, 8 1 4 件 (うち専門相談 1 2 4 件)

##### ② 知財経営力向上支援

事業環境が変革する中、未来における自社の在りたい姿を構想する経営デザインシートの策定を支援したほか、知財経営力向上支援セミナーを開催した。

ア 経営デザインシートの策定支援 1 7 8 件

イ 知財経営力向上支援セミナー

開 催 日	内 容	参加者数
1 0 月 2 日	第 1 回知財経営力向上支援セミナー	3 2 人
1 1 月 2 8 日	第 2 回知財経営力向上支援セミナー	8 7 人

##### ③ 外国出願支援事業

優れた特許等を有し、かつ、海外において戦略的に活用しようとする県内中小企業に対し、外国特許庁への出願支援を行った。

支援企業数	内 訳
1 0 社	1 0 件（特許 5、商標 2、意匠 1、冒認 2）

##### ④ 埼玉県発明協会からの業務受託

（一社）埼玉県発明協会と業務委託契約を締結し、「児童生徒発明創意くふう展」等業務の一部を実施した。

## (5) サーキュラーエコノミーの推進

### ① 普及啓発・情報発信

サーキュラーエコノミーに知見を有するコーディネーターを配置し、企業からの相談への対応や事業化・販路拡大等に向けたマッチング支援を行った。

また、県産業技術総合センターなどの関係機関と連携し、公社や関係機関が有するノウハウや技術、人脈を活用した支援を行った。

ア コーディネーターによる企業への支援

(ア) コーディネーター 3名

(イ) 相談件数 248件

イ 関係機関との連携による企業支援

県産業技術総合センター北部研究所、県水産研究所等と連携した企業支援を行った。

### ② セミナー・研究会の開催

県内企業を対象として、サーキュラーエコノミーに関する国や県等の関連施策や企業の取組事例を紹介するセミナーを開催した。また、サーキュラーエコノミーに関心を持つ企業を対象に具体的な事業化等に向けた研究会を開催した。

ア セミナー

(ア) 食のサーキュラーエコノミーセミナー

開催日	内容	参加者数
9月1日	① サーキュラーエコノミーの基礎 ② サーキュラーエコノミー取組事例発表 ③ サーキュラーエコノミー支援事例の紹介	122人

(イ) 未利用資源の有効活用セミナー

開催日	内容	参加者数
10月20日	① サーキュラーエコノミーの基礎 ② サーキュラーエコノミー取組事例発表 ③ サーキュラーエコノミー支援事例の紹介	77人

(ウ) 循環経済型の資源活用セミナー

開催日	内容	参加者数
11月20日	① 動静脈連携を進める物質循環 ② 未利用廃棄資源から得られる植物油を原料とするバイオマスプラスチックに関する取り組み ③ 新しい多糖類系バイオマスプラスチック “パラレジン”	26人

イ 研究会

(ア) 食のサーキュラーエコノミー推進研究会 参加企業数 16社

開催日	内容
10月16日	① 基調講演 ② グループディスカッション
12月18日	グループディスカッション

グループごとに随時オンラインミーティングを開催

(イ) 未利用資源の有効活用研究会 参加企業数 23社

開催日	内容
12月13日	① 基調講演 ② グループディスカッション
1月31日	グループディスカッション

グループごとに随時オンラインミーティングを開催

## 5 人材育成・情報支援

### (1) 人材育成

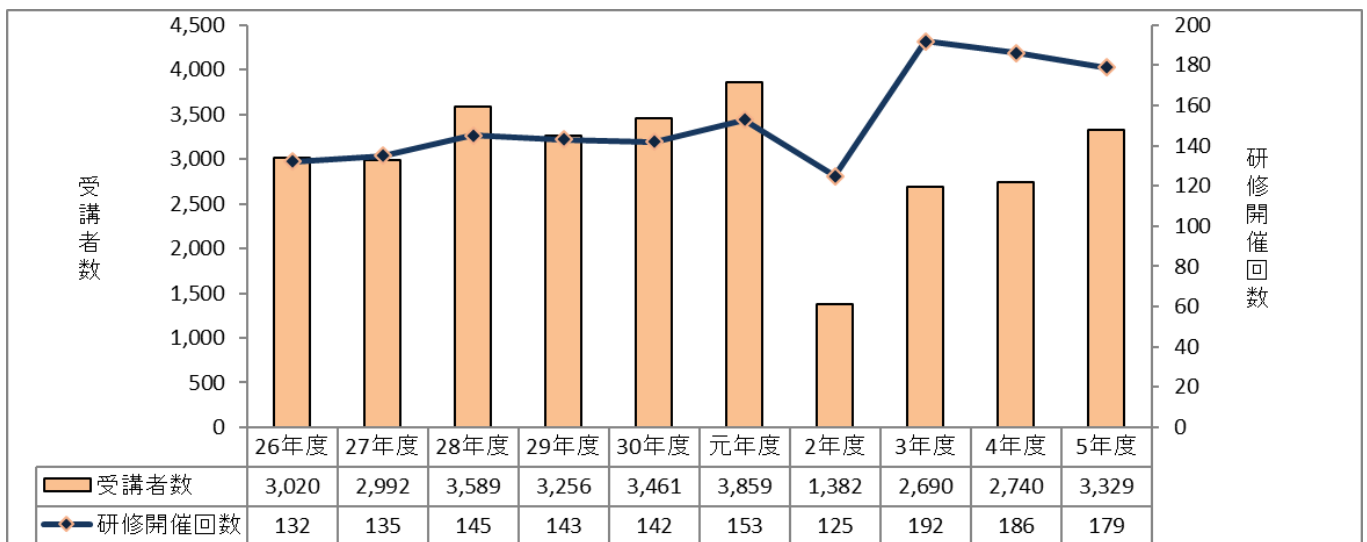
#### ① 研修

中小企業を対象とした研修機関として、経営環境の変化に対応できる人材の育成を目的に、WEB研修を取り入れながら新入社員から経営幹部までの各層に合わせた階層別研修や生産力向上研修などを179回開催した。

令和5年5月8日に新型コロナウイルス感染症が5類感染症に移行したこと等により、外部研修への受講控えが徐々に改善されたこともあり受講者数が大きく伸びた。また受講申込数が少なかった「PLC制御基礎研修」などの3回は中止したものの、企業ニーズの高い階層別研修の「仕事の進め方研修～PDC Aを強化する～」、実務スキル研修の「職場のコミュニケーション活性化研修」などの4回を追加開催した。

集合研修以外でもオンラインニーズにも対応し、WEBでコンプライアンス基礎研修やISO14001法規制研修など、合わせて16回実施した。

研修受講者数と開催回数の推移



※オーダーメイド研修及び通信教育を除く

#### ア 階層別研修

##### (ア) 新入社員・若手社員研修

新入・若手社員を対象に、社会人としての心構えを再確認するとともに、基本的なマナー、言葉づかい、職場のコミュニケーションとチームワークの大切さ、セルフマネジメント等を通して、積極的かつ自律的に仕事に取り組めるようになる研修を33回開催した。

##### (イ) 中堅社員研修

中堅社員を対象に、仕事の管理、問題解決、リーダーシップ、現場力・組織力を高めるスキル、部下や上司とのコミュニケーション力、コーチングテクニックなどの問題解決のためのスキルや心構えを学び、その果たすべき役割と責任を認識させて能力向上につながる研修を12回開催した。

##### (ウ) 管理者研修

新任管理監督者及び管理監督者を対象に、管理監督者として必要な知識・役割、リーダーシップと部下の育成等について、事例演習を通してマネジメント力を習得する研修を10回開催した。

(エ) 経営幹部・経営者研修

経営幹部・経営者を対象に、経営職の満たすべき条件と求められる対応力など、経営幹部・経営者として必要な能力向上等を図る研修を4回開催した。

イ 生産力向上研修

生産現場における効率化や品質向上、設備保全・安全作業などの基礎的なスキルを習得する研修を27回開催した。

ウ 実務スキル向上研修

業種業態にかかわらず、実務のスキルアップに役立つ知識や技法を習得する研修を50回開催した。

エ 機械実技訓練研修

中小企業の製造現場で働く若手社員を対象に、県立高等技術専門校と連携して旋盤・フライス盤・マシニングセンタなどの生産設備の基本的な使い方や、設計図の見方・作り方、材料の生かし方など、生産設備の基本を学ぶ技能研修を27回開催した。

オ 地域密着研修

川越・熊谷・草加の3地域において、人気の高い現場改善や中堅社員ビジネススキル、測定機器の基礎知識を学ぶ測定基礎などに関する研修を6回開催した。

カ コンパクト研修

忙しい営業部門や管理職・経営幹部等にも受講しやすいように、カリキュラムをコンパクトにまとめた研修（3時間）を10回開催した。

キ 特別研修

(ア) オーダーメイド研修

個別企業のニーズに合わせた研修カリキュラムを設計して実施する企業訪問型の研修を43回（61日間：受講者1,246名）開催した。

(イ) 通信教育

社員の自己啓発及び業務遂行能力の向上を図る通信教育を（株）日本能率協会マネジメントセンターと提携して実施し、61名が受講した。



令和5年度 研修実施実績

分 類		回数 (回)	総日数 (日)	受講者数 (人)	
一般研修	階層別研修	新入社員・若手社員研修	33	56	851
		中堅社員研修	12	21	296
		管理者研修	10	16	223
		経営幹部・経営者	4	5	52
		(小 計)	59	98	1,422
	生産力向上研修	生産管理	8	14	176
		現場改善	8	12	152
		品質管理	4	8	94
		安全・保全	5	7	140
		購買管理	2	3	43
		(小 計)	27	44	605
	実務スキル向上研修	財務・会計	2	2	35
		人事・労務	5	6	68
		営業力強化	7	7	141
		効率化	4	5	106
		組織活性化	12	12	202
		技法習得	8	8	146
		I S O	12	29	198
		(小 計)	50	69	896
	機械実技訓練研修		27	71	183
	地域密着研修		6	6	81
	コンパクト研修		10	11	142
	<b>一般研修 合計</b>		<b>179</b>	<b>299</b>	<b>3,329</b>
	特別研修	オーダーメイド研修	43	61	1,246
		通信教育	—	—	61
		<b>特別研修 合計</b>	<b>43</b>	<b>61</b>	<b>1,307</b>
	<b>合 計</b>		<b>222</b>	<b>360</b>	<b>4,636</b>

## ② 明日を担うものづくり人材育成事業

埼玉県教育局等と連携を図りながら、将来のものづくりを担う人材の育成を図った。

### ア 第33回埼玉県産業教育フェア

埼玉県教育委員会、埼玉県産業文化センター等との共催により開催した。当日は県内専門高校と企業が連携した学習体験、小・中学生仕事体験、生徒の学習成果発表動画のWEB配信等を実施した。

期 日	場 所	来場者数	ホームページアクセス数
11月11日	ソニックシティ地下1階展示場、市民ホール、鐘塚公園、小ホール	約700名	約45,000アクセス

### イ 高校生ものづくりコンテスト

県内の工業高校生を対象に埼玉県工業教育研究所が実施する「ものづくりコンテスト」に協賛し、上位入賞者に理事長賞を授与した。

開催日	部 門	会 場
6月3日	旋盤作業	ものづくり大学（行田市）
6月24日	化学分析	県立川越工業高等学校（川越市）
6月24日	電気工事	埼玉県電気工事工業組合（さいたま市）
7月25日	木材加工	日本工業大学（宮代町）
8月1日	電子回路組立	日本工業大学（宮代町）
8月1日	測量	県立いずみ高等学校（さいたま市）

## (2) 情報支援

### ① 中小企業情報提供事業

中小企業が直面している様々な経営課題などに関する情報等を収集・分析・加工し、情報誌やメルマガ、会員優待セミナー等で迅速に提供した。

#### ア 月刊情報誌の発行

公社事業を広く紹介するほか、県内企業の紹介や法律、税制、国際化など、経営に役立つ情報を幅広く、またタイムリーに提供した。

情報誌「アクセス埼玉」の発行 12回（A4判20ページ 3,000部発行）

#### イ アクセス埼玉文庫の発行

「現場改善 ムダ取りの基本」シリーズ1～5巻を合計37冊頒布した。

#### ウ 企業経営座談会の開催

開催日	内 容
11月27日	テーマ：「サーキュラーエコノミー実践企業の取り組み」 出席者：久保井塗装株式会社 代表取締役 窪井 要 様 株式会社サムライトレーディング 代表取締役 櫻井 裕也 様 和光紙器株式会社 代表取締役 本橋 志郎 様 司 会：埼玉県産業振興公社 サーキュラーエコノミー推進コーディネーター 福地 信哉 掲載月：アクセス埼玉 令和6年1月号

#### エ 賞与予測調査の実施

公社利用の県内中小製造業を対象とした賞与予測調査を実施し、公社会員に対して経営情報として提供した。

事業名	実績	概 要
賞与予測調査の実施 (2,000社対象)	2回	<夏季> ○支給予定額3年連続増加 コロナ前水準を4.4%上回る 支給する企業82.3%（前年同期比1.6ポイント増加） ・平均支給予定額 444,281円（26,574円増） ・平均支給予定月数 1.64か月（0.06か月増）
		<冬季> ○支給予定額、予定月数ともに3年連続の増加 支給する企業81.8%（前年同期比0.7ポイント増加） ・平均支給予定額 456,104円（13,187円増） ・平均支給予定月数 1.65か月（0.03か月増）

#### オ 会員優待セミナーの開催

公社会員サービスの一環として、中小企業の経営課題や話題の最新情報をテーマに、セミナーをWEBで9回開催した。

開催日	テーマ	参加者数
7月14日	これから始めるChat GPT入門セミナー	94人
7月24日	<追加開催>これから始めるChat GPT入門セミナー	94人
9月25日	中小企業における技能継承のポイント	23人

開催日	テーマ	参加者数
10月26日	オフィス業務の[よい仕事、よい段取り]実践セミナー	31人
11月7日	在庫が減れば利益は200%アップする	47人
12月8日	ゼロから始める画像生成 AI 活用セミナー	79人
1月22日	即戦力を獲得する！ 中小企業のための中途採用ノウハウセミナー	52人
3月6日	情報セキュリティ対策セミナー～DXで拡大する脅威と脆弱性～	34人
3月15日	与信管理入門セミナー	27人

#### カ 公社会員等交流事業（公社会員感謝の集い）

公社会員企業相互の交流と企業間ネットワークづくりを促進するため、経営者、後継者、経営幹部が一堂に会する講演会及び公社事業を積極的に活用した企業事例の紹介と感謝状の贈呈を実施した。情報交換会については、降雪により参加者の安全を最優先とし中止した。

開催日	内 容	参加者数
2月5日	テーマ：「ビジネスに役立つ『トレンドの芽』のつかみかた」 講 師：立教大学大学院客員教授 牛窪 恵 氏	86人

#### 公社会員数の推移

(単位：社)

	令和元年度	2年度	3年度	4年度	5年度
公社会員数	1,425	1,378	1,380	1,369	1,379

#### (令和5年度における入退会の状況)

新規入会	退会	会員数増
69	59	10

#### キ 動画オンライン配信及びDVDの貸出

動画オンライン配信サービスを提供するとともに、引き続き経営や技術、人材教育などに関するDVDの無料貸出を実施した。

##### (ア) 動画オンライン配信サービス

- ・総アクセス数 1,979アクセス
- ・アカウント別 490アクセス

##### (イ) DVD貸出サービス利用数 延べ7社・25本

## ② ICT活用サポート事業

中小企業の情報化を促進するため、ビジネスソフトのICTスキルアップ研修等を実施した。

#### ア ICTスキルアップ研修

利用頻度の高いビジネスソフト（表計算・プレゼンテーション・データベース）やインターネットを有効活用するための講座を29テーマ・46回開催した。

講 座 名	回数	受講者数
エクセル関連 (10テーマ)	22回	232人
パワーポイント (2テーマ)	3回	40人
アクセスデータベース (2テーマ)	2回	10人

講座名	回数	受講者数
ホームページ活用関連 (9テーマ)	11回	95人
業務効率化&営業力アップ関連 (3テーマ)	5回	61人
コンパクト (3テーマ)	3回	21人
合計	46回	459人

イ バックリンク支援事業

公社ホームページにバックリンク専用サイトを構築し、中小企業のホームページのSEO対策を支援した。

リンク企業数 1, 128社

③ 公社内ICT管理事業

ア 公社内ICT管理

メールセキュリティ対策ソフトのクラウド化、北与野事務所の無線化、デスクトップパソコンからノートパソコンへの順次更新などにより、公社内の業務効率化を推進した。

イ 公社共通データベースの構築

新たな共通データベースを構築し、老朽化した既存データベースに蓄積されていた企業データを移行して、公社内の情報共有を推進する体制を整備した。

ウ インターネット情報提供

公社実施事業をより積極的にPRするとともに、企業経営に役立つ情報の提供に努めた。

公社ホームページ	アクセス数 834, 776件/年
公社メールニュース	配信回数 24回 (毎月2回) 登録者数 5, 379人

## 6 その他

### ① 投資育成事業

平成16年度に統合した（財）埼玉県創造的企業投資育成財団（SAFIC（サフィック））の事業を引き継いで実施しており、投資育成事業の投資先企業3社に対して経営支援を行った。

#### ア 投資先企業等への支援

事業名	実績	概要
フォローアップ事業	15回	ベンチャー企業15回 個別訪問等によるフォローアップを実施

### ② その他

#### ア 職員の能力開発

公社職員の専門能力の向上を図るため、各種専門研修や公社実施の研修講座への参加を促した。

#### イ 公社管理運営

公社の業務効率化を図るため、ChatGPTの概要及び使い方や、インボイス制度で変更される社内事務処理について解説する研修を開催した。また、コンプライアンス推進の一環としてハラスメント防止への意識を高めることを目的とした研修を開催した。

#### ウ 貸与事後処理

設備貸与事業の償却債権について、債務者又は連帯保証人に対して電話による継続的な督促を行って回収に努めた。